

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	南部市民プラザ
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	1
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 塩浜町7丁目135番地 (大浜小学校区)	敷地面積	5,071 ㎡
		うち借地面積	1,905 ㎡

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	南部市民プラザ				
複合・併設施設	市民図書館南部分館				
建築年度	平成3 年度	経過年数	31 年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	2,564 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数(地上)	2 階	階数(地下)	1 階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態
	47,090 人		34,020 人		37,231 人		39,447 人	直営
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)	
	収 入	利用料等	2,575,239		支 出	①維持 コスト	人件費	1,577,865
		国 費	-				修繕料	748,828
		県 費	-				火災保険料	24,505
		その他	325,795				維持管理委託料	7,412,719
		市費(一般財源)	28,815,348				敷地借上料	2,413,863
	合 計		31,716,382			工事請負費	3,201,884	
	施設外観					その他維持費	-	
						小 計	15,379,664	
						②運営 コスト	人件費	9,279,016
							光熱水費	5,157,500
							その他委託料	-
							その他運営費(事業費)	1,900,202
							小 計	16,336,718
					合 計 (①+②)		31,716,382	
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4			
	804 円/人				12,370 円/㎡			
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6			
	65 円/人				396 円/人			
特記事項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

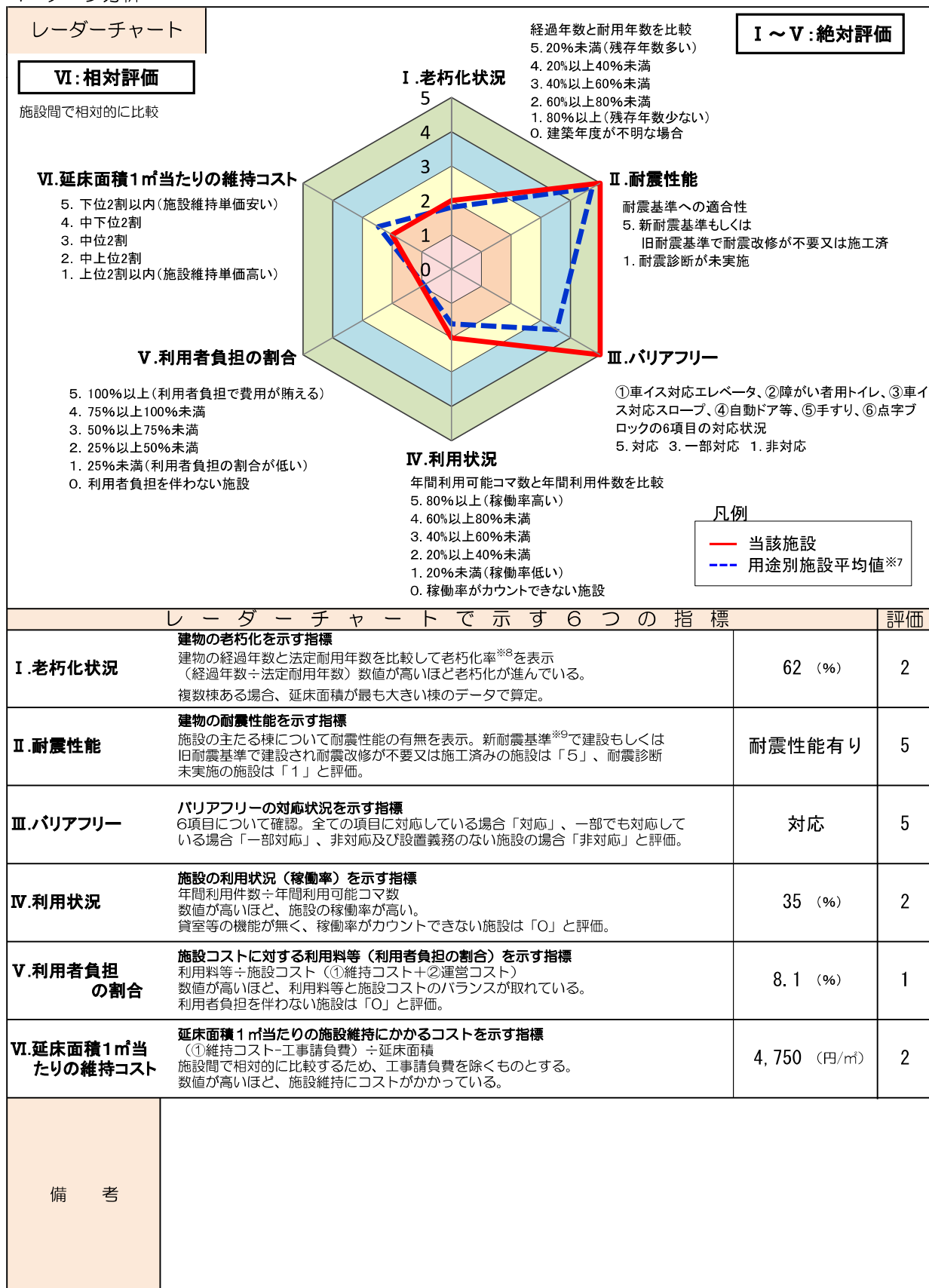
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和3年度4月1日現在の72,765人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	東部市民プラザ
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	2
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	高齢介護課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 照光町5丁目3番地 (鷺塚小学校区)	敷地面積	9,000 ㎡
		うち借地面積	816 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	東部市民プラザ				
複合・併設施設	東部出張所、高齢者元気ッス館、東部児童センター、碧南東部地域包括支援センター				
建築年度	平成12年度	経過年数	22年	総取得費	1,240,626千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	3,294㎡	うち借用面積	-㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	1階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態		
	50,850 人		35,552 人		42,193 人		42,865 人	直営		
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額（円）		内 訳		金額（円）			
	収 入	利用料等	3,559,368		支 出	①維持 コスト	人件費	-		
		国 費	-				修繕料	3,656,181		
		県 費	-				火災保険料	263,817		
		その他	491,489				維持管理委託料	25,929,786		
		市費（一般財源）	70,924,383				敷地借上料	713,253		
	合 計		74,975,240				工事請負費	-		
	施設外観						その他維持費	-		
							小 計	30,563,037		
	②運営 コスト							②運営 コスト	人件費	18,762,458
									光熱水費	17,326,084
									その他委託料	-
									その他運営費（事業費）	8,323,661
									小 計	44,412,203
	合 計（①＋②）		74,975,240							
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4					
	1,749 円/人				22,761 円/㎡					
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6					
	83 円/人				975 円/人					
特 記 事 項										

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

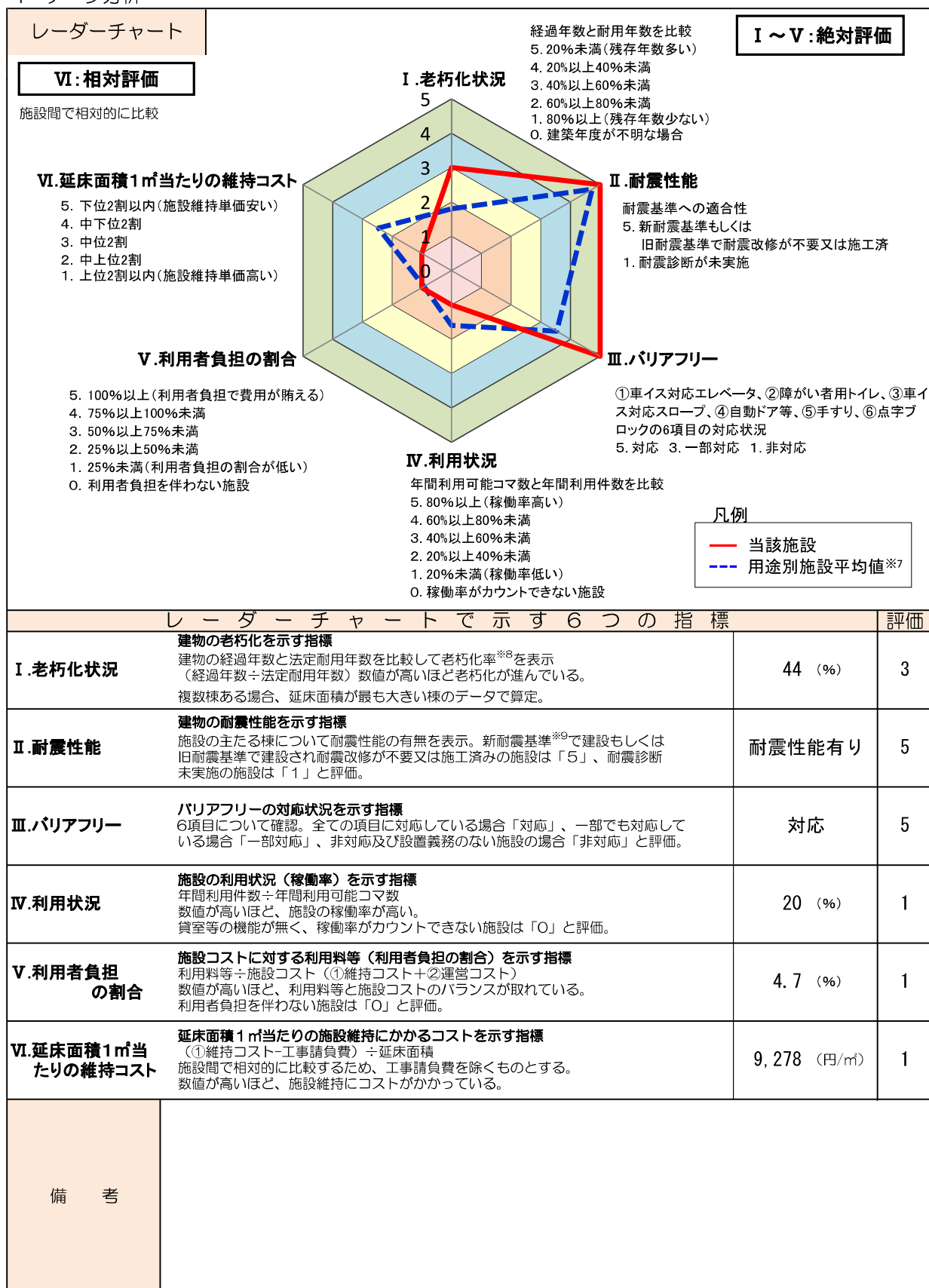
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度

令和4年度

施設名	中央公民館	
従たる施設の場合、主たる施設名	文化会館	

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	3
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 源氏神明町4番地 (中央小学校区)	敷地面積	- m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	中央公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和53 年度	経過年数	44 年	総取得費	359,048 千円
建物構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	延床面積	2,659 m ²	うち借用面積	- m ²
階数(地上)	- 階	階数(地下)	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数		管理形態				
	55,061 人		27,544 人		35,320 人		39,308 人		直営				
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳			金額（円）		内 訳			金額（円）				
	収 入	利用料等		2,373,886		支 出	①維持 コスト	人件費		-			
		国 費		-				修繕料		1,080,359			
		県 費		242,826				火災保険料		21,190			
		その他		749,334				維持管理委託料		8,910,111			
		市費（一般財源）		55,305,199				敷地借上料		1,020,706			
		合 計		58,671,245				工事請負費		9,362,014			
	施設外観								その他維持費		-		
									小 計		20,394,380		
									②運営 コスト	人件費		23,667,982	
										光熱水費		4,674,104	
								その他委託料		6,076,610			
								その他運営費（事業費）		3,858,169			
								小 計		38,276,865			
								合 計（①＋②）		58,671,245			
	コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3					延床面積1㎡当たりの施設コスト※4						
1,493 円/人					22,065 円/㎡								
利用者1人当たりの負担額※5					市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6								
60 円/人					760 円/人								
特記事項													

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

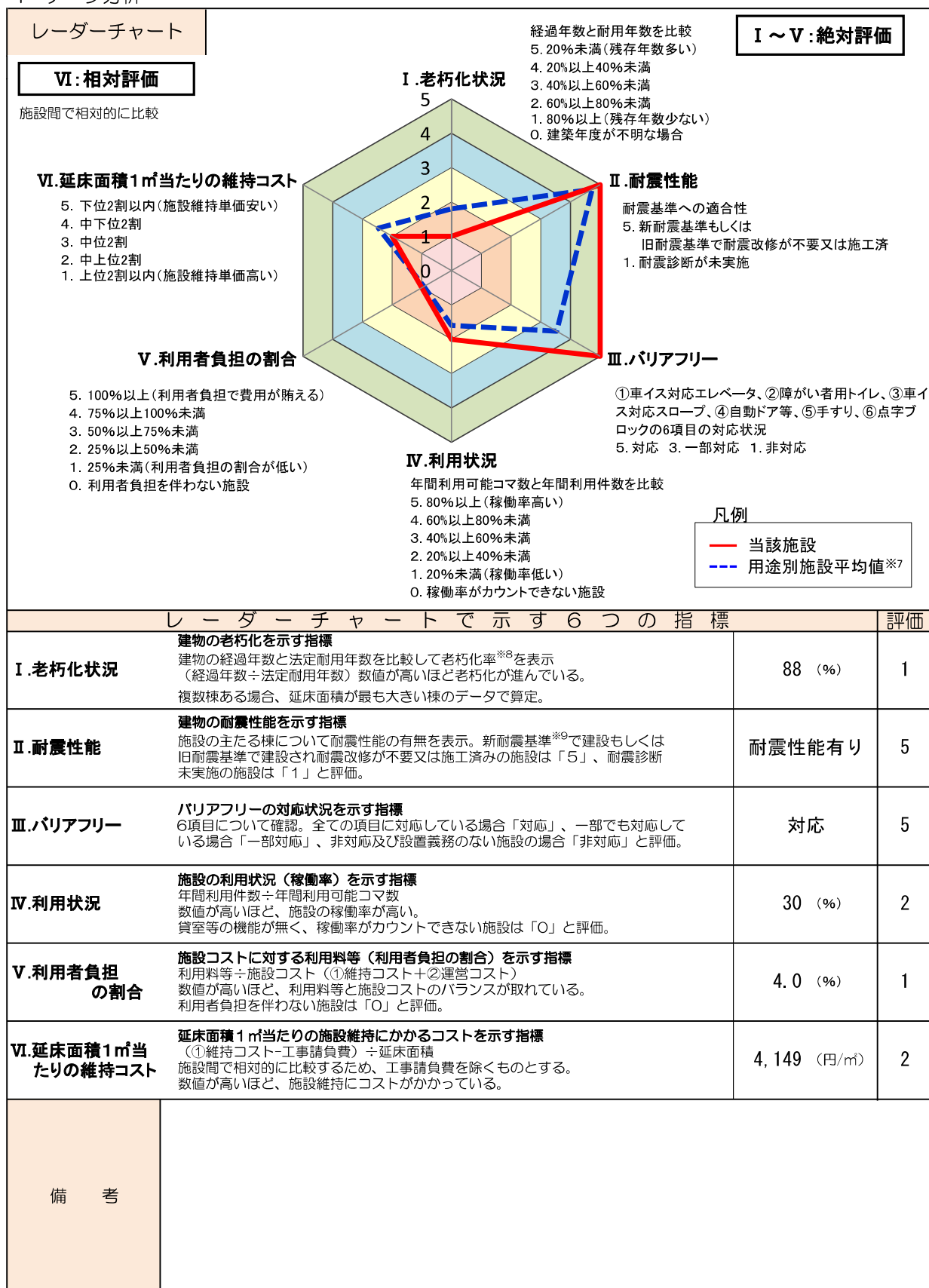
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1m²当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和3年度4月1日現在の72,765人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	新川公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	4
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 新川町2丁目1番地1 (新川小学校区)	敷地面積	4,554 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	新川公民館、多目的トイレ				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和55～平成19年度	経過年数	15～42年	総取得費	83,877千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	577 m ²	うち借用面積	- m ²
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態		
	21,791 人		16,173 人		19,929 人		19,298 人	直営		
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額 (円)		内 訳		金額 (円)			
	収 入	利用料等	942,966		支 出	①維持 コスト	人件費	2,366,798		
		国 費	-				修繕料	462,560		
		県 費	-				火災保険料	3,915		
		その他	27,383				維持管理委託料	851,718		
		市費 (一般財源)	17,119,266				敷地借上料	-		
	合 計		18,089,615				工事請負費	24,480		
	施設外観						その他維持費	-		
							小 計	3,709,471		
	②運営 コスト							②運 営 コ ス ト	人件費	10,256,125
									光熱水費	1,124,957
									その他委託料	2,356,275
									その他運営費 (事業費)	642,787
									小 計	14,380,144
合 計 (①+②)		18,089,615								
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4					
	937 円/人				31,351 円/㎡					
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6					
	49 円/人				235 円/人					
特 記 事 項										

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

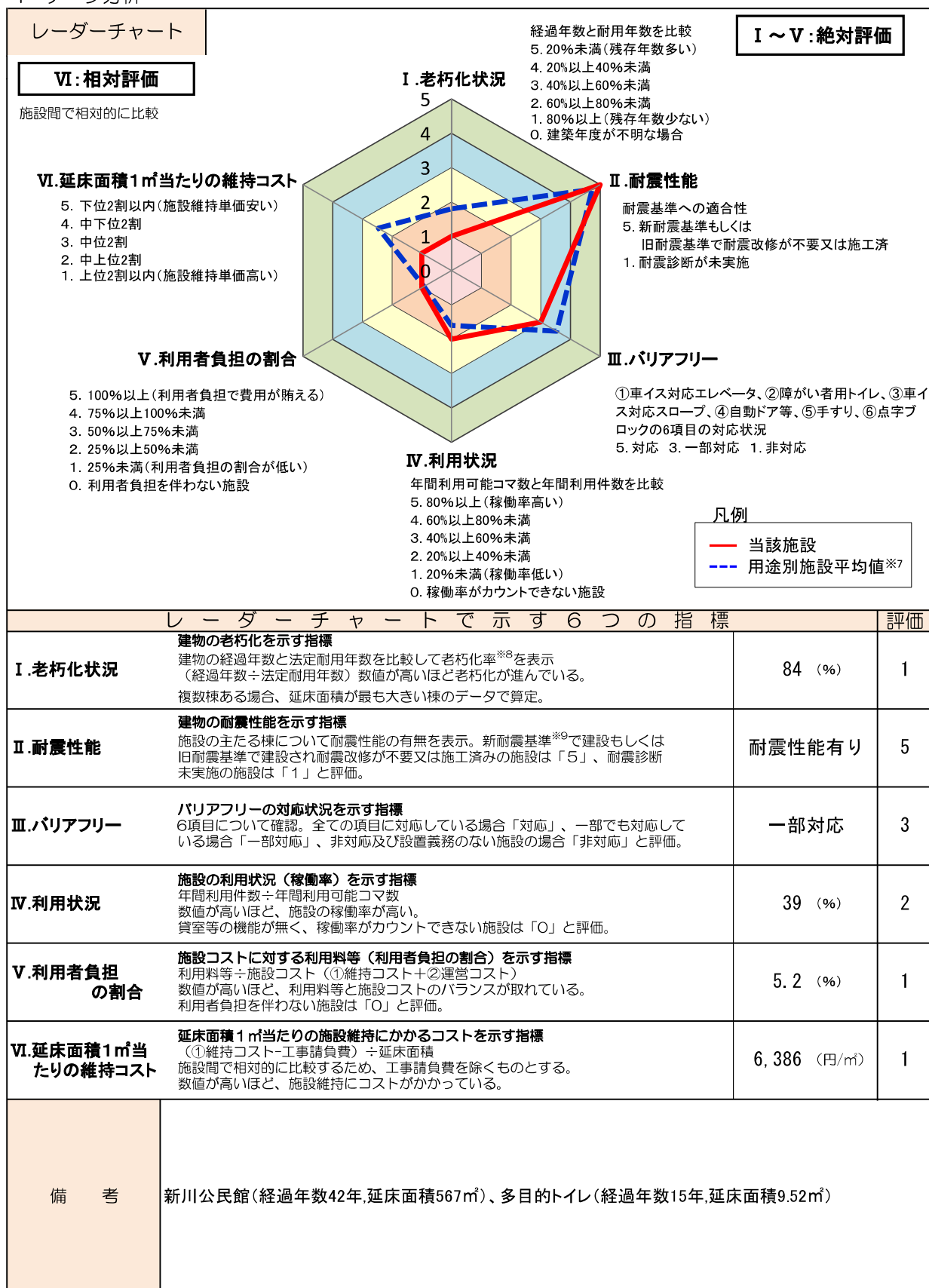
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト＋②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和3年度4月1日現在の72,765人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	中部公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	5
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 向陽町3丁目48番地 (中央小学校区)	敷地面積	1,558 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	中部公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和60 年度	経過年数	37 年	総取得費	267,827 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	534 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	2 階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態	
	18,928 人		11,406 人		12,994 人		14,443 人	直営	
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額（円）		内 訳		金額（円）		
	収 入	利用料等	537,170		支 出	①維持 コスト	人件費	2,464,769	
		国 費	－				修繕料	126,855	
		県 費	－				火災保険料	5,121	
		その他	24,487				維持管理委託料	885,747	
		市費（一般財源）	16,469,126				敷地借上料	－	
	合 計		17,030,783				工事請負費	－	
	施設外観						その他維持費	－	
							小 計	3,482,492	
							②運 営 コ ス ト	人件費	9,859,077
								光熱水費	1,066,390
								その他委託料	1,908,913
								その他運営費（事業費）	713,911
								小 計	13,548,291
							合 計（①＋②）		17,030,783
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4				
	1,179 円/人				31,893 円/㎡				
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6				
	37 円/人				226 円/人				
特 記 事 項									

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

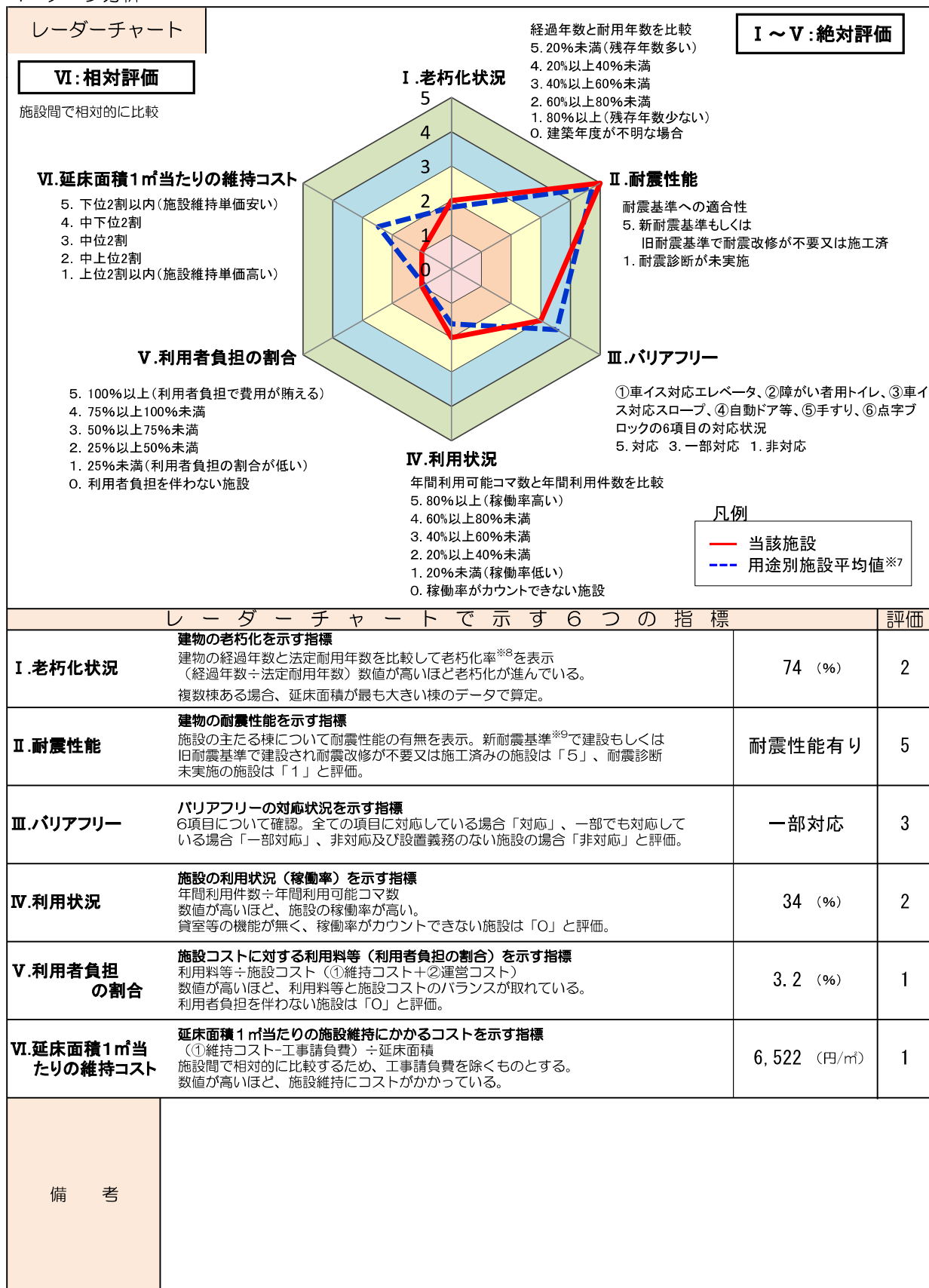
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	大浜公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	6
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 中町1丁目53番地 (大浜小学校区)	敷地面積	1,697 m ²
		うち借地面積	174 m ²

2 建物データ (複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。)

構成棟	大浜公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和56年度	経過年数	41年	総取得費	81,999千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	543 m ²	うち借用面積	- m ²
階数(地上)	2階	階数(地下)	-階	避難所指定	指定避難所(事前一時)

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態	
	20,285 人		14,510 人		14,576 人		16,457 人	直営	
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額（円）		内 訳		金額（円）		
	収 入	利用料等	519,061		支 出	①維持 コスト	人件費	3,155,731	
		国 費	－				修繕料	190,667	
		県 費	－				火災保険料	3,404	
		その他	37,927				維持管理委託料	868,792	
		市費（一般財源）	20,582,590				敷地借上料	219,551	
	合 計		21,139,578				工事請負費	－	
	施設外観						その他維持費	－	
							小 計	4,438,145	
							②運 営 コスト	人件費	12,622,924
								光熱水費	1,144,280
								その他委託料	2,194,928
								その他運営費（事業費）	739,301
								小 計	16,701,433
				合 計（①＋②）		21,139,578			
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4				
	1,285 円/人				38,931 円/㎡				
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6				
	32 円/人				283 円/人				
特 記 事 項									

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

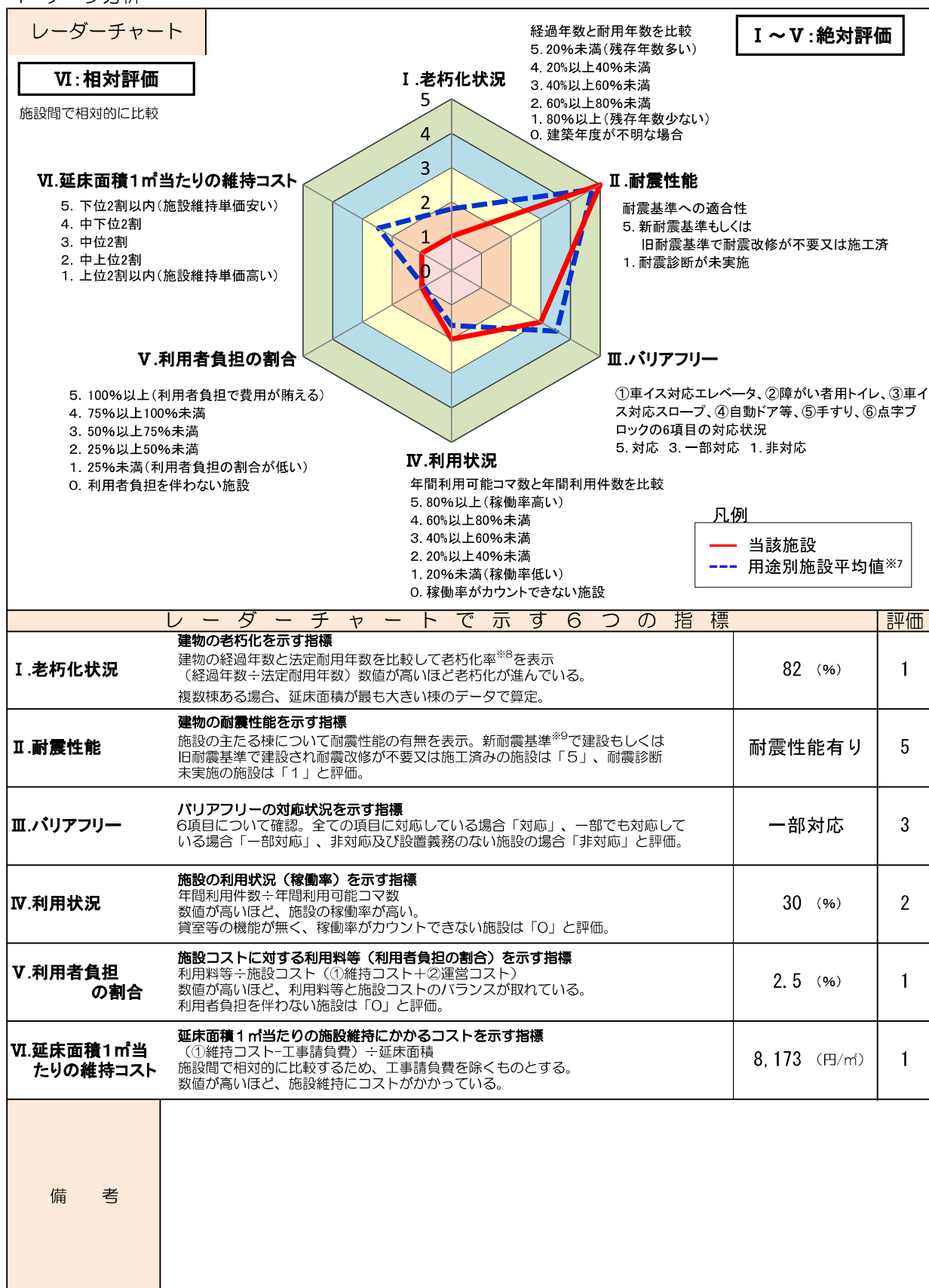
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト(①維持コスト+②運営コスト)÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費(一般財源)÷人口(令和3年度4月1日現在の72,765人)

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	棚尾公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	7
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 汐田町2丁目28番地 (棚尾小学校区)	敷地面積	1,961 ㎡
		うち借地面積	406 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	棚尾公民館				
複合・併設施設	棚尾児童センター				
建築年度	平成10年度	経過年数	24年	総取得費	667,666千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	1,622㎡	うち借用面積	-㎡
階数（地上）	4階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態		
	30,541 人		22,336 人		26,293 人		26,390 人	直営		
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額（円）		内 訳		金額（円）			
	収 入	利用料等	1,063,928		支 出	①維持 コスト	人件費	3,155,731		
		国 費	-				修繕料	1,027,467		
		県 費	-				火災保険料	20,848		
		その他	25,043				維持管理委託料	4,510,006		
		市費（一般財源）	33,375,867				敷地借上料	495,667		
	合 計		34,464,838				工事請負費	5,376,213		
	施設外観						その他維持費	29,333		
							小 計	14,615,265		
	②運営 コスト						②運 営 コ ス ト	人件費	12,622,924	
								光熱水費	4,662,831	
								その他委託料	1,455,612	
								その他運営費（事業費）	1,108,206	
								小 計	19,849,573	
				合 計（①＋②）		34,464,838				
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4					
	1,306 円/人				21,248 円/㎡					
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6					
	40 円/人				459 円/人					
特 記 事 項										

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

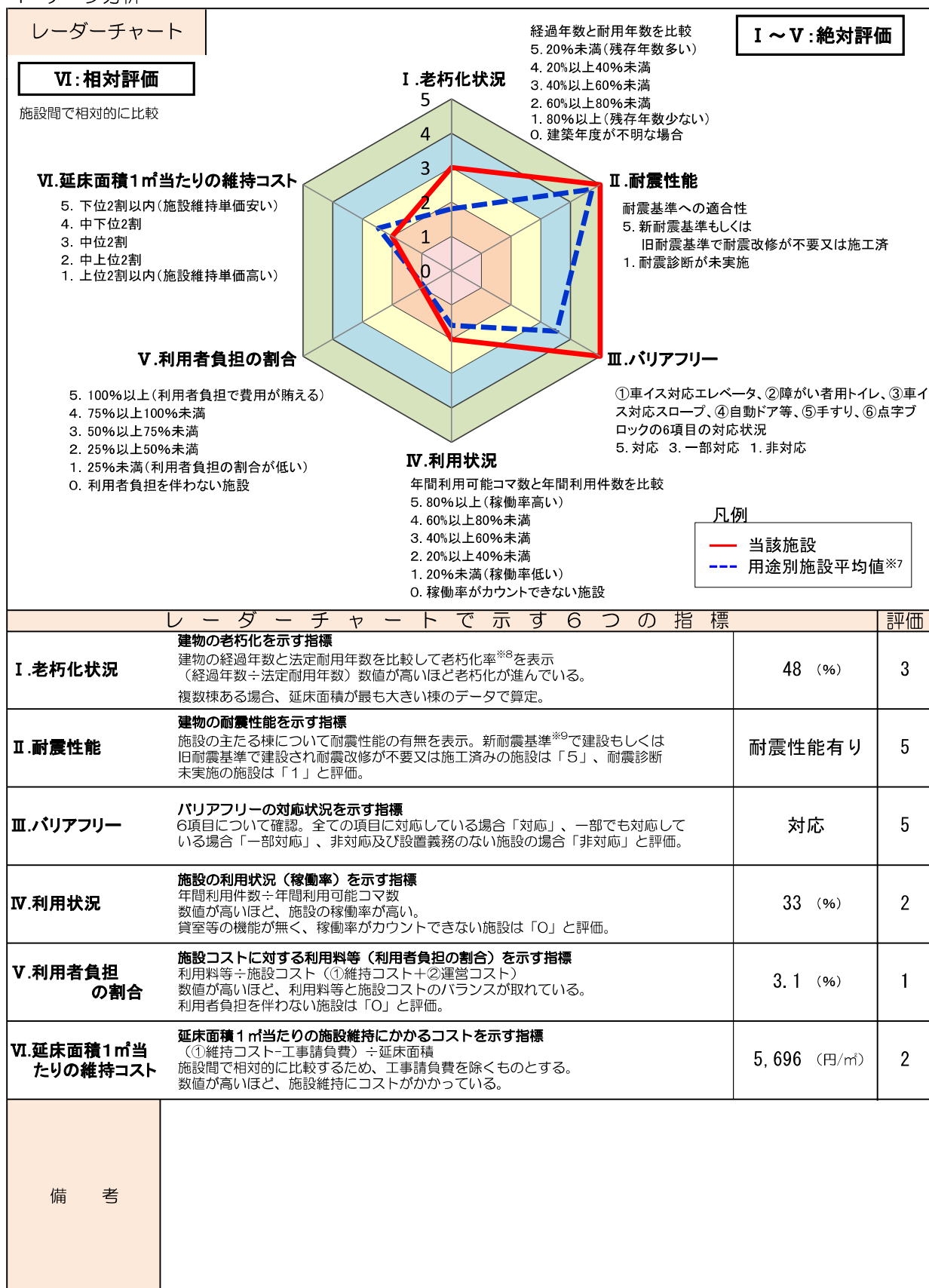
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	日進公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	8
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 日進町2丁目92番地 (日進小学校区)	敷地面積	2,318 ㎡
		うち借地面積	628 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	日進公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和58 年度	経過年数	39 年	総取得費	70,644 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	523 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	2 階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態	
	30,657 人		17,840 人		20,718 人		23,072 人	直営	
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額（円）		内 訳		金額（円）		
	収 入	利用料等	553,834		支 出	①維持 コスト	人件費	3,155,731	
		国 費	－				修繕料	179,936	
		県 費	－				火災保険料	4,046	
		その他	25,927				維持管理委託料	858,429	
		市費（一般財源）	20,947,953				敷地借上料	1,192,209	
	合 計		21,527,714				工事請負費	222,823	
	施設外観						その他維持費	－	
							小 計	5,613,174	
							②運 営 コ ス ト	人件費	12,622,924
								光熱水費	992,191
				その他委託料	1,693,684				
				その他運営費（事業費）	605,741				
				小 計	15,914,540				
				合 計（①＋②）	21,527,714				
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4				
	933 円/人				41,162 円/㎡				
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6				
	24 円/人				288 円/人				
特 記 事 項									

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

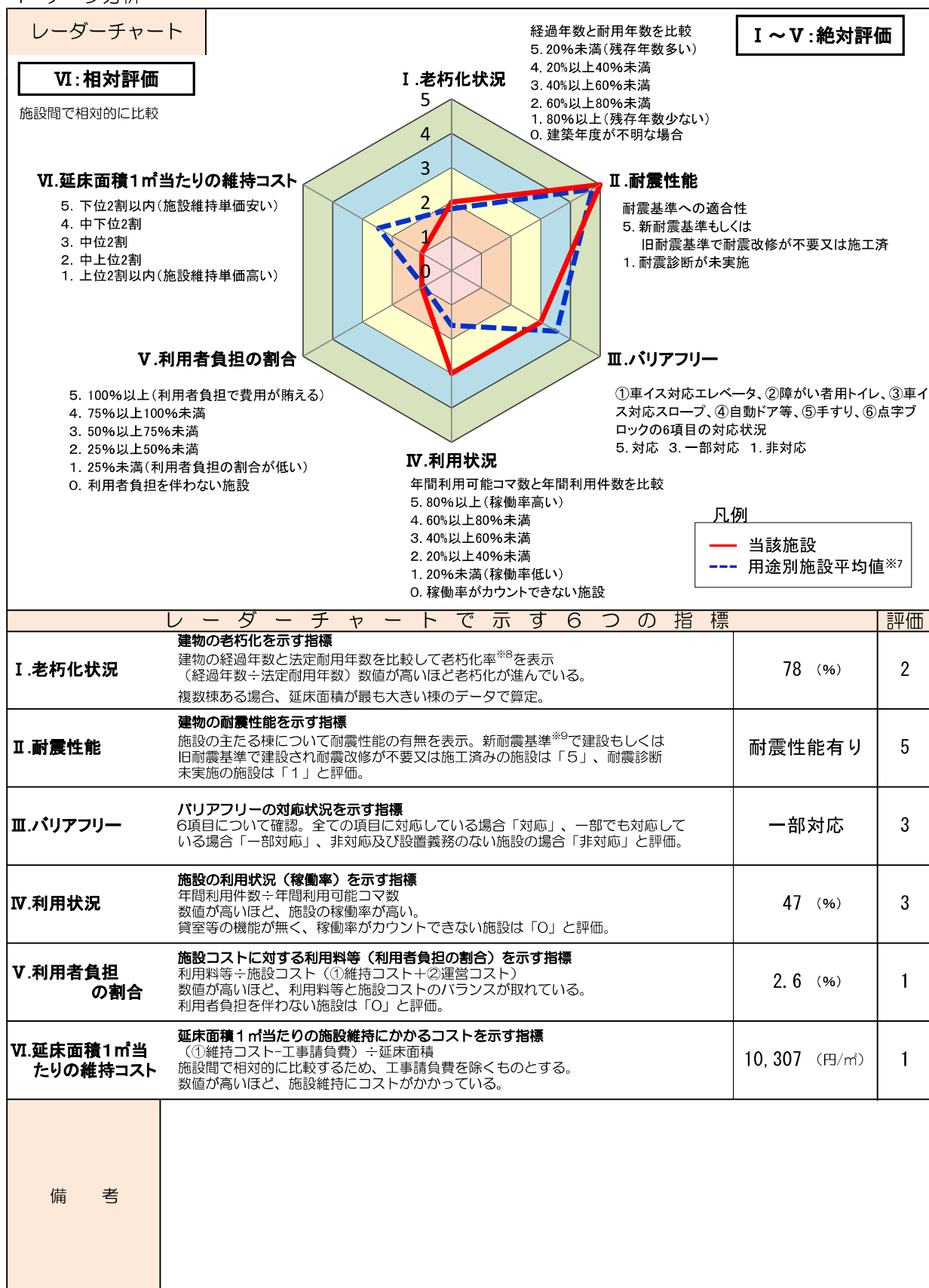
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	西端公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	10
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 半崎町3丁目60番地 (西端小学校区)	敷地面積	1,105 ㎡
		うち借地面積	920 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	西端公民館、倉庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和52年度	経過年数	45年	総取得費	22,081千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	358㎡	うち借用面積	-㎡
階数（地上）	1階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態		
	13,128 人		4,364 人		5,113 人		7,535 人	直営		
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト)	収 入	内 訳		金額 (円)		支 出	内 訳		金額 (円)	
		利用料等		68,516			人件費		788,933	
		国 費		-			修繕料		204,938	
		県 費		-			火災保険料		2,334	
		その他		11,333			維持管理委託料		324,000	
		市費 (一般財源)		13,686,074			敷地借上料		-	
	合 計		13,765,923		工事請負費		-			
	施設外観				その他維持費		-			
			小 計		1,320,205					
			② 運営コスト		人件費		11,045,058			
			光熱水費		573,424					
			その他委託料		527,229					
			その他運営費 (事業費)		300,007					
			小 計		12,445,718					
	合 計 (①+②)		13,765,923							
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3					延床面積 1 m ² 当たりの施設コスト※4				
	1,827 円/人					38,452 円/m ²				
	利用者 1 人当たりの負担額※5					市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6				
	9 円/人					188 円/人				
特 記 事 項										

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

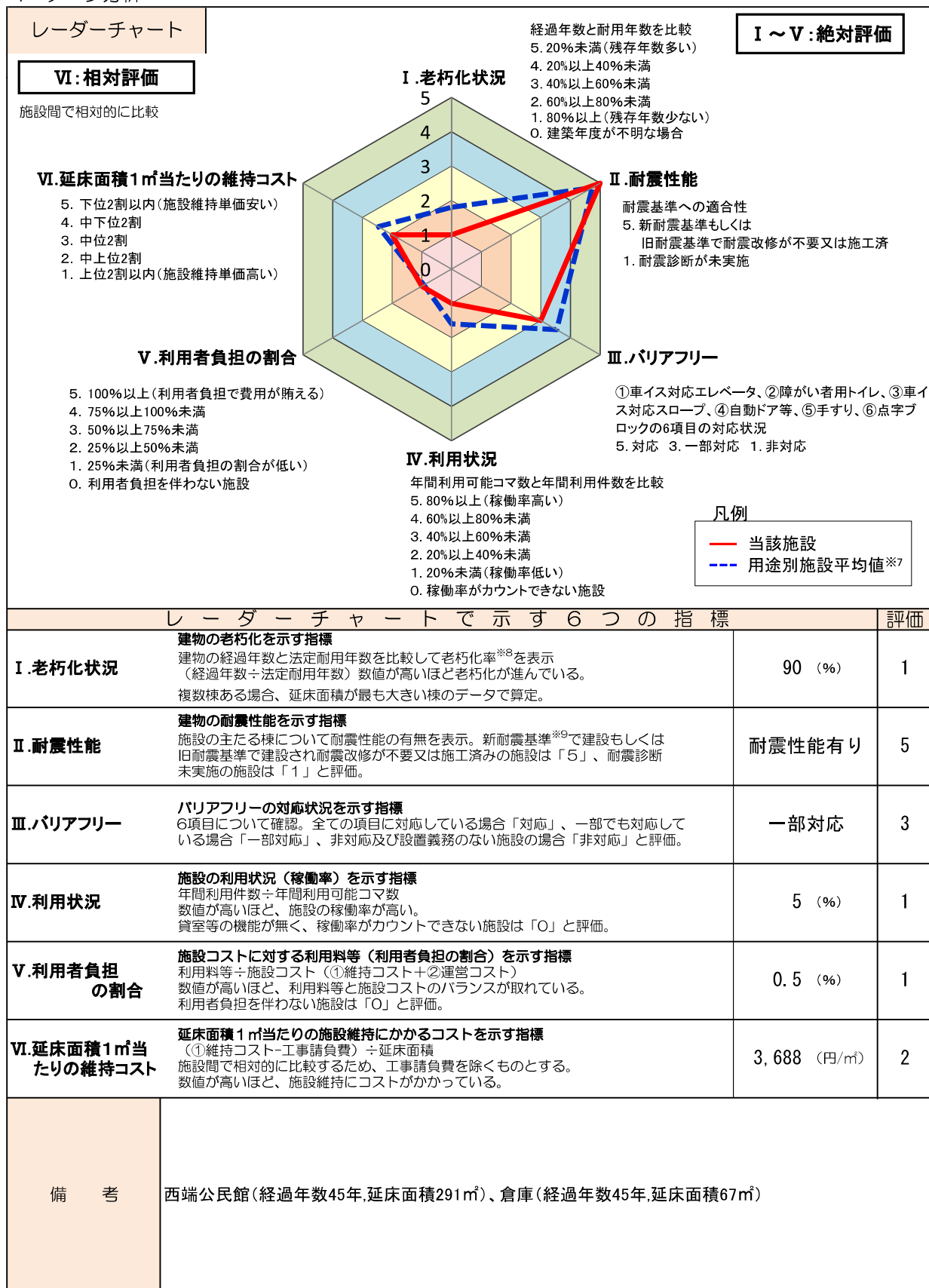
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	鷺塚公民館
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	9
-----	---------	-----	------	------	---

所管部局	生涯学習課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 旭町2丁目66番地 (鷺塚小学校区)	敷地面積	2,391 ㎡
		うち借地面積	710 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	鷺塚公民館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和57年度	経過年数	40年	総取得費	101,590千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	521㎡	うち借用面積	-㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態		
	19,587 人		13,579 人		15,132 人		16,099 人	直営		
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト)	収 入	内 訳		金額 (円)		支 出	内 訳		金額 (円)	
		利用料等		721,502			人件費		3,944,664	
		国 費		-			修繕料		357,408	
		県 費		-			火災保険料		3,974	
		その他		34,250			維持管理委託料		834,561	
		市費 (一般財源)		17,272,354			敷地借上料		830,984	
	合 計		18,028,106		工事請負費		-			
	施設外観				その他維持費		-			
					小 計		5,971,591			
					②運営コスト		人件費		8,379,183	
						光熱水費		911,296		
						その他委託料		2,084,909		
						その他運営費 (事業費)		681,127		
						小 計		12,056,515		
						合 計 (①+②)		18,028,106		
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3					延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4				
	1,120 円/人					34,603 円/㎡				
	利用者 1 人当たりの負担額※5					市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6				
	45 円/人					237 円/人				
特 記 事 項										

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

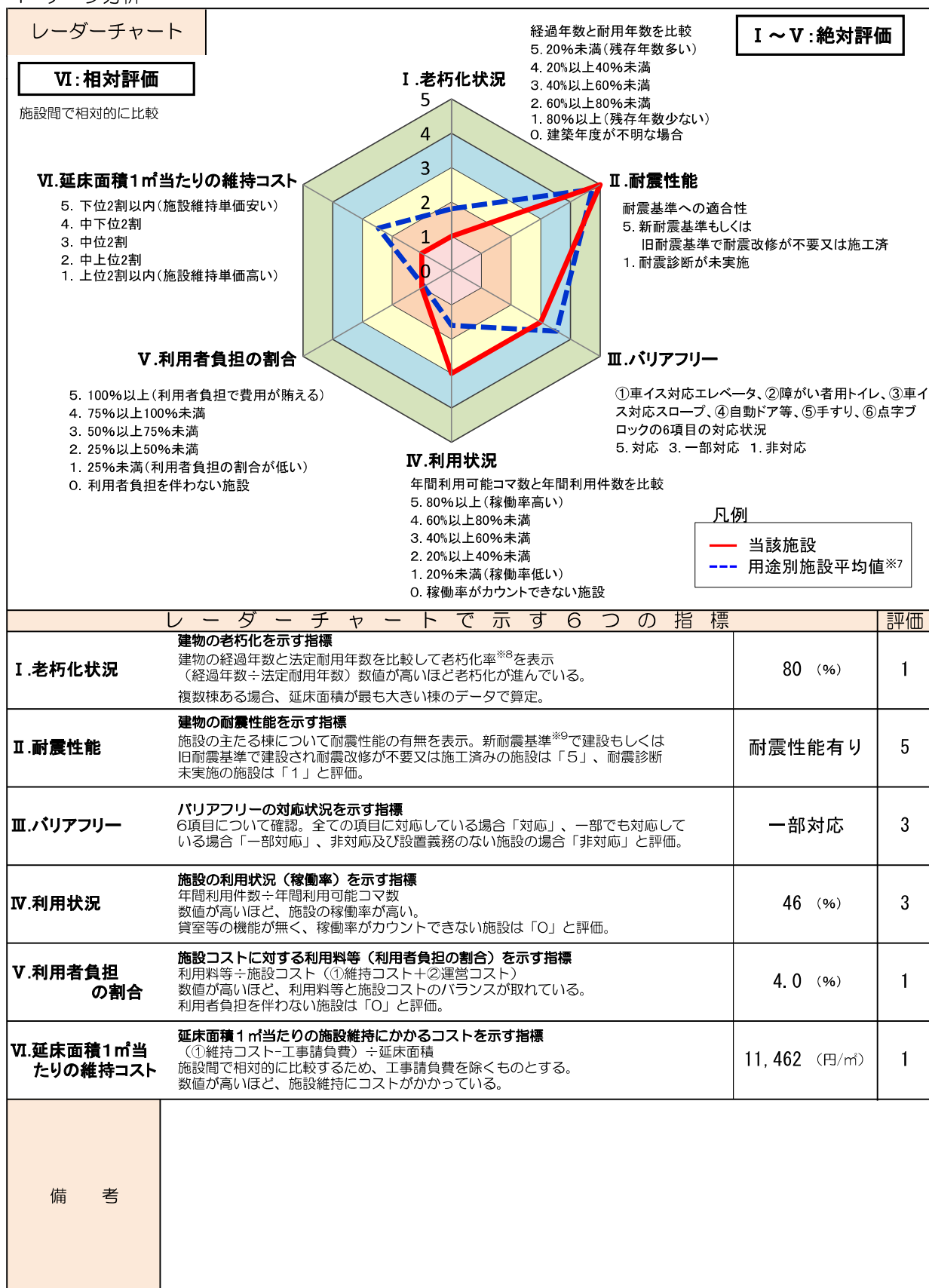
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	農業者コミュニティセンター
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	11
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 神田町2丁目6番地 (西端小学校区)	敷地面積	6,970 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	本棟、北部出張所、屋外便所、器具庫				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和60～昭和64年度	経過年数	33～37年	総取得費	180,952千円
建物構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造	延床面積	1,223㎡	うち借用面積	-㎡
階数（地上）	1階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態
	52,630 人		41,753 人		44,877 人		46,420 人	直営
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額 (円)		内 訳		金額 (円)	
	収 入	利用料等	2,072,557		支 出	①維持 コスト	人件費	-
		国 費	-				修繕料	472,808
		県 費	-				火災保険料	56,402
		その他	220,842				維持管理委託料	1,892,951
		市費 (一般財源)	10,130,877				敷地借上料	-
	合 計		12,424,276			工事請負費	1,869,633	
	施設外観					その他維持費	-	
						小 計	4,291,794	
						②運営 コスト	人件費	3,944,664
							光熱水費	1,963,243
							その他委託料	1,302,278
							その他運営費 (事業費)	922,297
							小 計	8,132,482
						合 計 (①+②)	12,424,276	
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4			
	268 円/人				10,159 円/㎡			
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6			
	45 円/人				139 円/人			
特 記 事 項								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

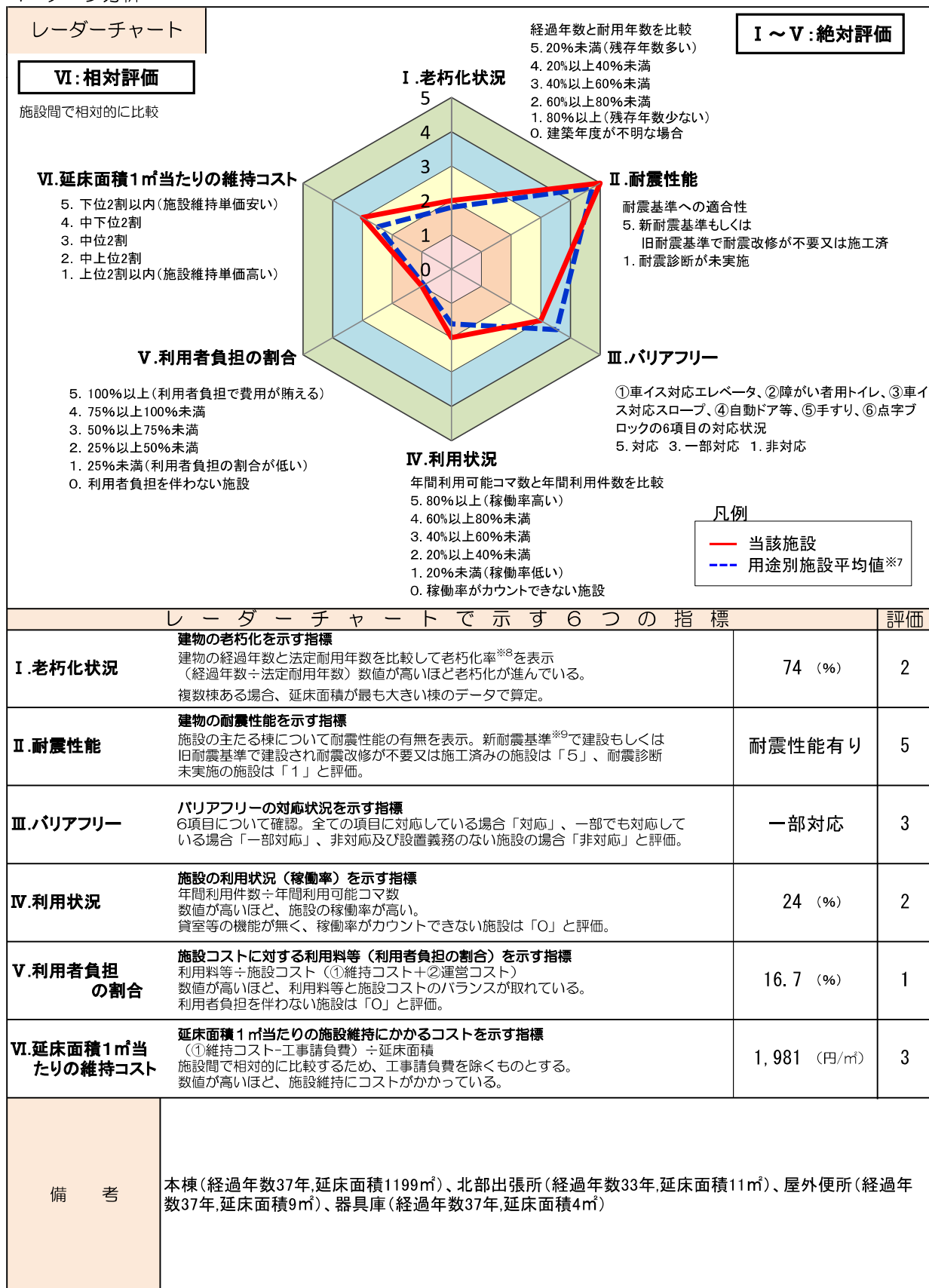
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	前浜集落センター
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	12
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 前浜町1丁目80番地 (大浜小学校区)	敷地面積	768 ㎡
		うち借地面積	768 ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	新館、本館				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和56～昭和63年度	経過年数	34～41年	総取得費	54,793千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	585㎡	うち借用面積	-㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	-階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態	
	7,071 人		989 人		2,119 人		3,393 人	指定管理(利用料金)	
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)		
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持 コスト	人件費	-	
		国 費	-				修繕料	136,187	
		県 費	-				火災保険料	-	
		その他	4				維持管理委託料	-	
		市費(一般財源)	976,000				敷地借上料	-	
	合 計		976,004				工事請負費	-	
	施設外観						その他維持費	-	
							小 計	136,187	
							②運営 コスト	人件費	-
								光熱水費	535,934
								その他委託料	129,139
								その他運営費(事業費)	174,744
								小 計	839,817
					合 計(①+②)		976,004		
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	288 円/人				1,668 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
	- 円/人				13 円/人				
特記事項									

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

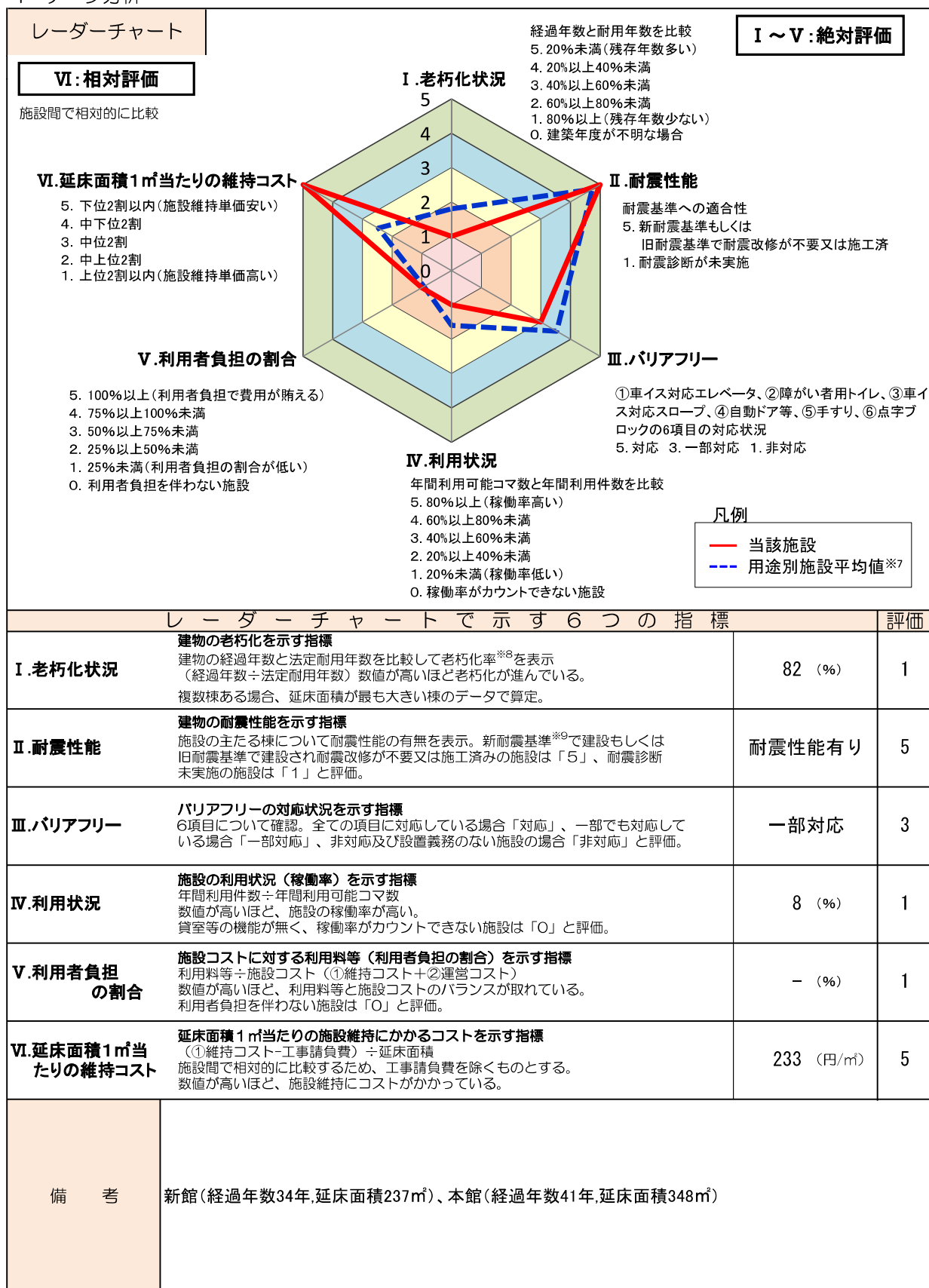
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	川口農業センター
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	13
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	農業水産課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 川口町1丁目24番地2 (大浜小学校区)	敷地面積	412 ㎡
		うち借地面積	- ㎡

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	川口農業センター				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和57年度	経過年数	40年	総取得費	52,480千円
建物構造	鉄筋コンクリート造	延床面積	272 ㎡	うち借用面積	- ㎡
階数（地上）	2階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定避難所（事前一時）

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態	
	1,382 人		383 人		439 人		735 人	指定管理(利用料金)	
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)		
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持 コスト	人件費	-	
		国 費	-				修繕料	46,419	
		県 費	-				火災保険料	-	
		その他	10,501				維持管理委託料	-	
		市費(一般財源)	964,413				敷地借上料	-	
		合 計	974,914				工事請負費	261,800	
	施設外観						その他維持費		-
							小 計		308,219
							②運営 コスト	人件費	-
								光熱水費	386,219
								その他委託料	51,697
								その他運営費(事業費)	228,779
								小 計	666,695
							合 計(①+②)		974,914
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	1,326 円/人				3,584 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
	- 円/人				13 円/人				
特記事項									

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

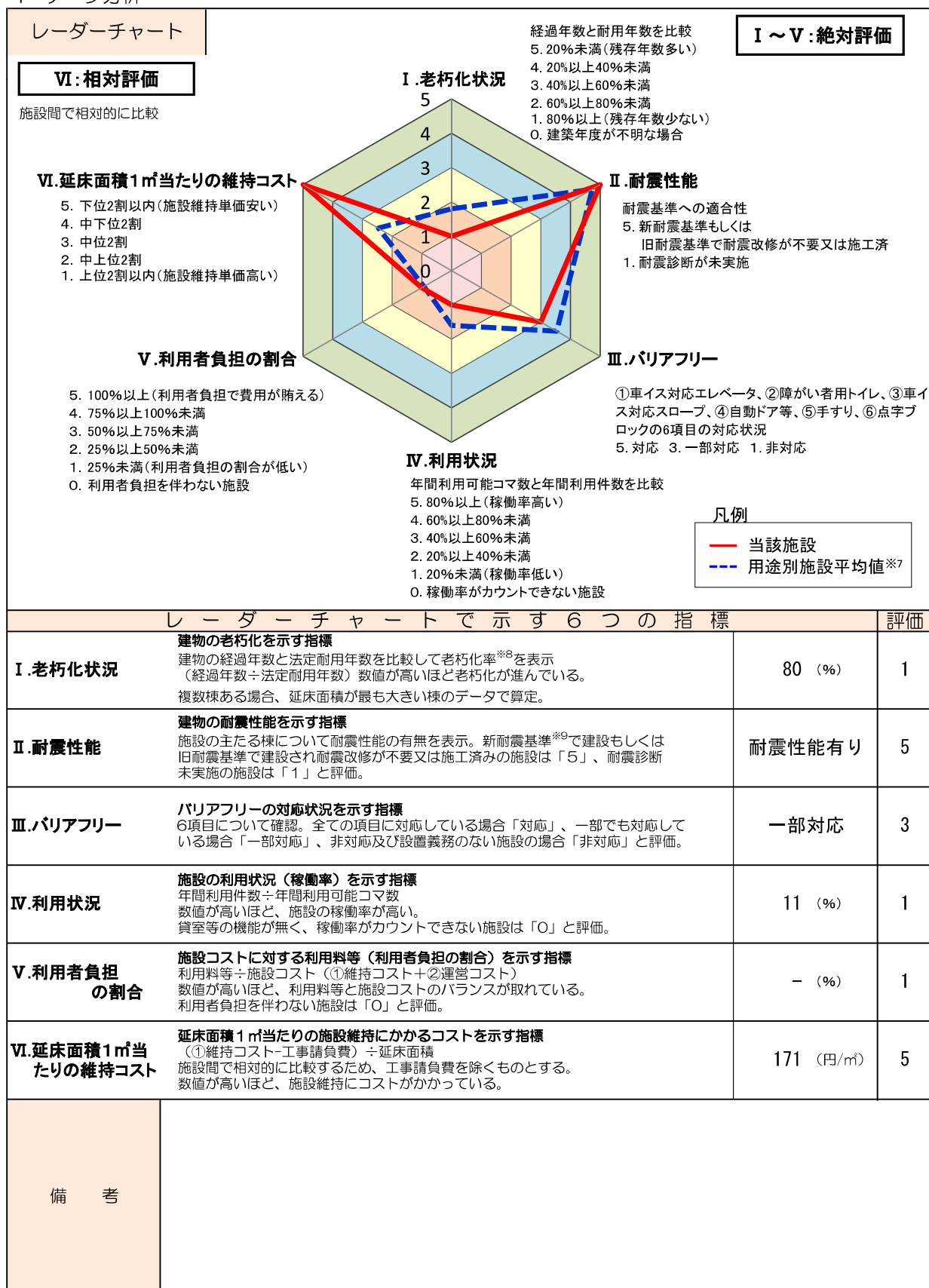
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	川口町集会場・憩いの家
従たる施設の場合、主たる施設名	-

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	14
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	資産活用課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 川口町1丁目24番地 (大浜小学校区)	敷地面積	741 m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	川口町集会場・憩いの家				
複合・併設施設	-				
建築年度	昭和35年度	経過年数	62年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造＋鉄骨造＋木造	延床面積	331 m ²	うち借用面積	- m ²
階数（地上）	2階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態	
	- 人		- 人		人		- 人	直営	
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 ＋ ②運営コスト 公共サービスを提供 するために要する経費	内 訳		金額（円）		内 訳		金額（円）		
	収 入	利用料等	-		支 出	①維持 コスト	人件費	-	
		国 費	-				修繕料	-	
		県 費	-				火災保険料	1,701	
		その他	-				維持管理委託料	-	
		市費（一般財源）	1,701				敷地借上料	-	
		合 計	1,701				工事請負費	-	
	施設外観						②運営 コスト	その他維持費	-
	小 計							1,701	
	人件費							-	
	光熱水費							-	
	その他委託料							-	
	その他運営費（事業費）							-	
	小 計							-	
	合 計（①＋②）							1,701	
コスト状況	利用者 1 人当たりの施設コスト※3				延床面積 1 ㎡当たりの施設コスト※4				
	- 円/人				5 円/㎡				
	利用者 1 人当たりの負担額※5				市費に対する住民 1 人当たりの負担相当額※6				
	- 円/人				-				
特 記 事 項	昭和48年に開拓農協から譲渡された施設です。								

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

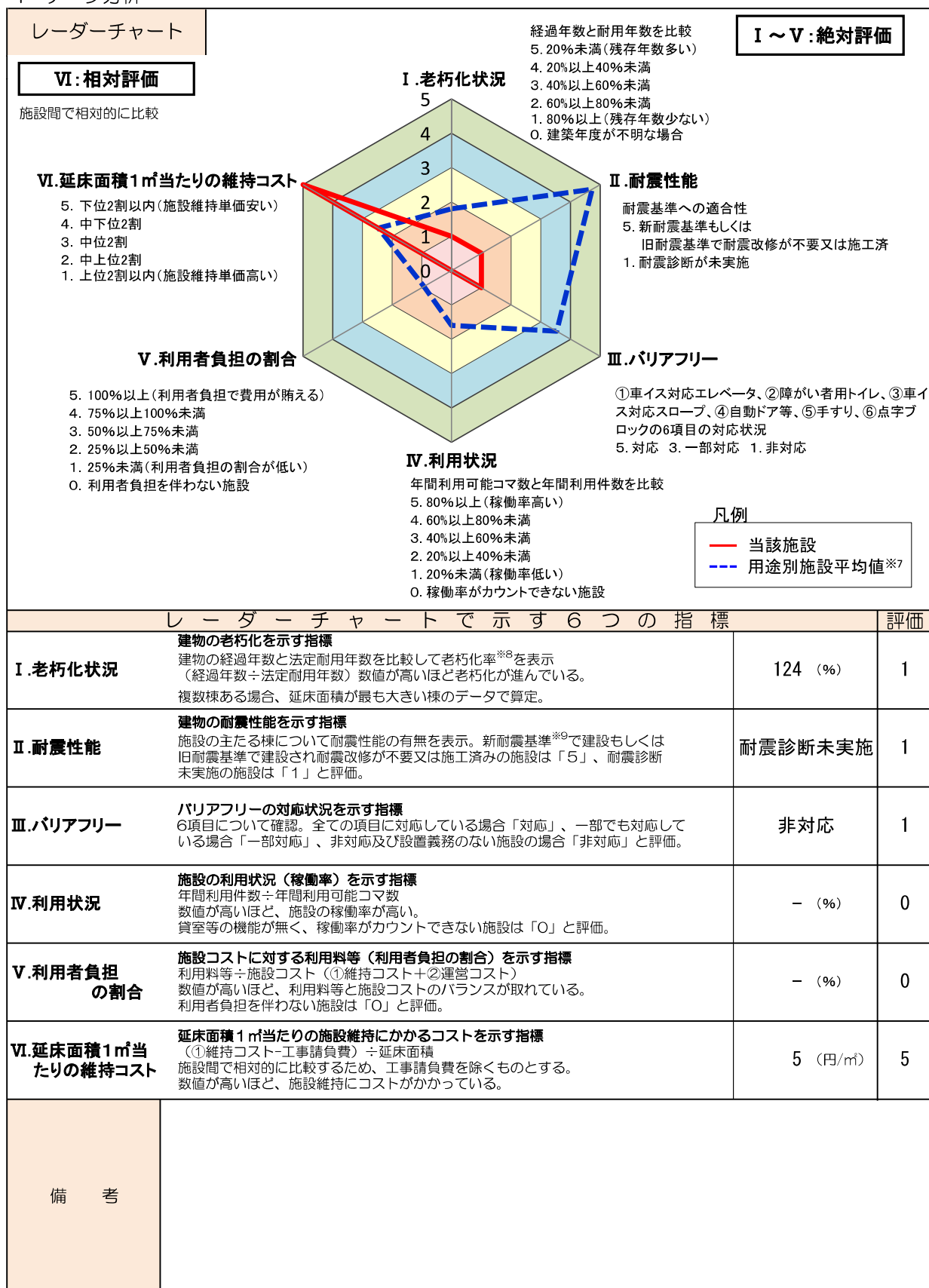
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト＋②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

碧南市公共施設カルテ

調査年度	令和4年度
------	-------

施設名	市民活動センター
従たる施設の場合、主たる施設名	へきなん福祉センターあいくる

大分類	市民文化系施設	中分類	集会施設	施設番号	15
-----	---------	-----	------	------	----

所管部局	地域協働課
------	-------

1 土地データ

所在地 (小学校地区)	碧南市 山神町8丁目35番地 (新川小学校区)	敷地面積	- m ²
		うち借地面積	- m ²

2 建物データ（複数棟ある場合の建物構造は、延床面積が最も大きい棟のデータ。階数は最も高い棟のデータ。）

構成棟	市民活動センター				
複合・併設施設	-				
建築年度	平成25年度	経過年数	9年	総取得費	- 千円
建物構造	鉄筋コンクリート造+鉄骨造	延床面積	214 m ²	うち借用面積	- m ²
階数（地上）	- 階	階数（地下）	- 階	避難所指定	指定無し

3 管理運営データ

利用状況※1	令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均利用者数	管理形態	
	10,670 人		6,401 人		6,025 人		7,699 人	指定管理(管理料)	
施設コスト※2 (R1～R3年度) (ファシリティコスト) ①維持コスト 建物を良好に保つ ために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提 供するために要す る経費	内 訳		金額(円)		内 訳		金額(円)		
	収 入	利用料等	211,670		支 出	①維持 コスト	人件費	-	
		国 費	-				修繕料	-	
		県 費	-				火災保険料	-	
		その他	-				維持管理委託料	-	
		市費(一般財源)	18,275,403				敷地借上料	-	
	合 計		18,487,073				工事請負費	-	
	施設外観						その他維持費	-	
							小 計	-	
							②運営 コスト	人件費	11,378,506
								光熱水費	-
						その他委託料		6,668,717	
						その他運営費(事業費)		439,850	
						小 計		18,487,073	
						合 計(①+②)		18,487,073	
コスト状況	利用者1人当たりの施設コスト※3				延床面積1㎡当たりの施設コスト※4				
	2,401 円/人				86,388 円/㎡				
	利用者1人当たりの負担額※5				市費に対する住民1人当たりの負担相当額※6				
	27 円/人				251 円/人				
特記事項									

※1 利用状況：人数は施設の年間延利用人数。学校・幼稚園・保育園・児童クラブ・にじの学園・碧南ふれあい作業所は在籍人数。市営住宅は入居戸数で記載。

※2 施設コストの収入・収支の各内訳は、3箇年の平均値。また施設コストの収入・収支の各計は、その平均値を合計しているため、年度毎の各計から算定した平均値とは異なる場合がある。

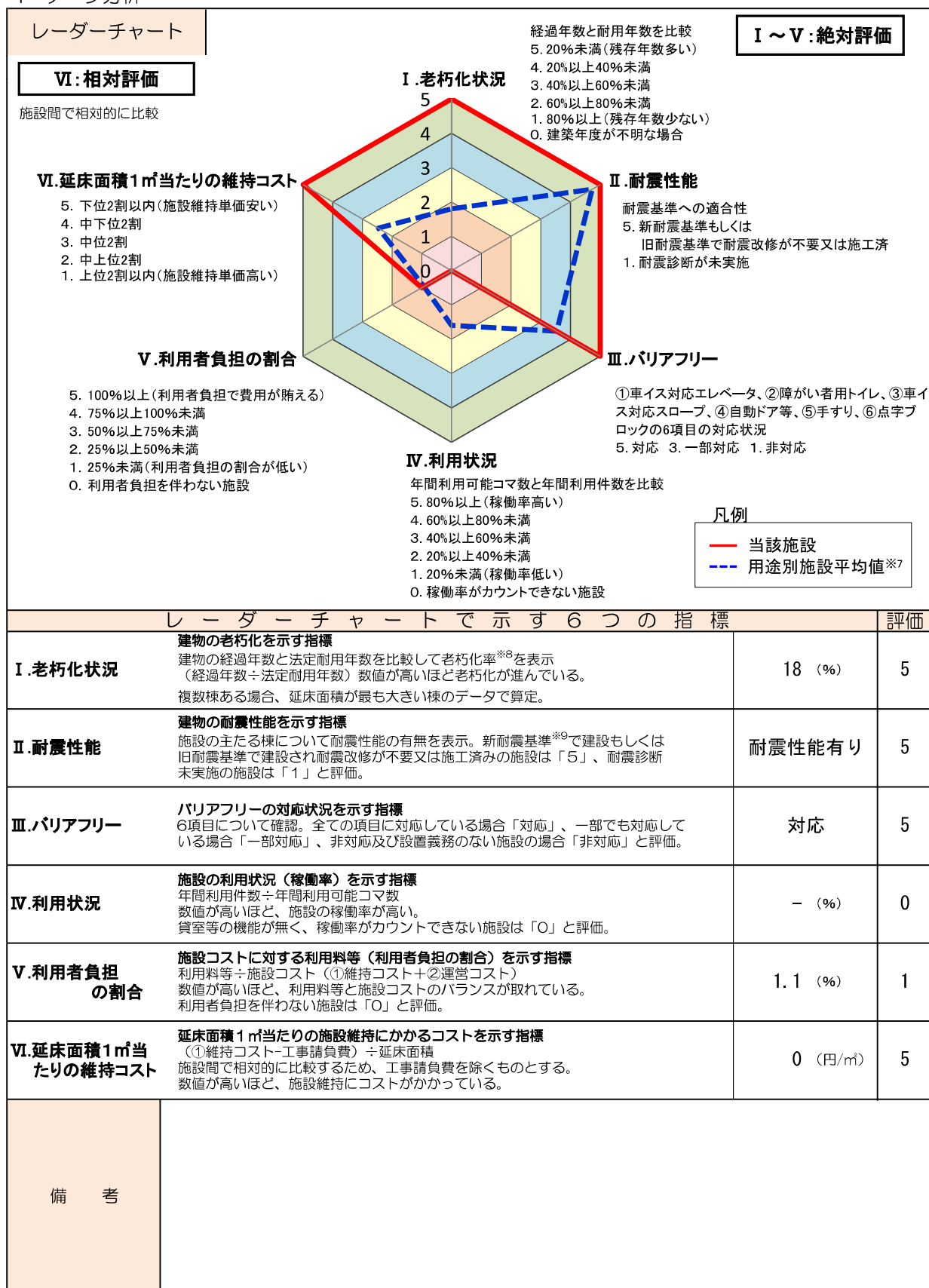
※3 利用者1人当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷平均利用者数

※4 延床面積1㎡当たりの施設コスト：施設コスト（①維持コスト+②運営コスト）÷延床面積

※5 利用者1人当たりの負担額：収入の利用料等÷平均利用者数

※6 市費に対する住民1人当たりの負担相当額：収入の市費（一般財源）÷人口（令和3年度4月1日現在の72,765人）

4 データ分析



※7 用途別施設平均値：施設類型の中分類を基本とし、学校については小中学校別に分類したもの。

※8 老朽化率：建設からの経過年数を法定耐用年数(固定資産の減価償却費を算出するために税法で定められた耐用年数)で除した数。

※9 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準(マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている)のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。